

臨床検査医学〈F2〉

オーガナイザー

臨床検査医学 古田 眞智

I 一般学習目標

臨床医として、疾患の診断および患者の治療を適切に行えるために、臨床検査の原理、意義を理解し、検査の選別および異常値を解釈することができる能力を習得する。

II 個別学習目標

(1) 臨床検査医学総論

臨床検査の種類と基準値の意味を説明できる。

検査値の生理的変動について理解できる。

スクリーニング検査の意義を説明できる。

パニック値とその対応について理解できる。

(2) 臨床検査医学各論

1. 一般検査

尿、糞便検査など一般検査の原理を説明できる。

2. 生化学検査

電解質、肝機能、腎機能検査等の一般的な生化学検査の意義を説明できる。

3. 血清学検査

免疫検査を含む血清学的検査の意義を理解できる。

4. 腫瘍マーカー

腫瘍マーカーの臨床的意義を説明できる。

5. 生理学検査

生理学的検査の種類とその意義を説明できる。

生理学的検査の解釈を理解できる。

III 評価方法

期末試験 70%、出席 20%、レポート・発表 10%で評価する。

IV 講義項目と担当者

1. 臨床検査医学総論、一般検査
2. 生化学検査、血清学検査
3. 腫瘍マーカー、生理学検査(1)
4. 生理学検査(2)

古田
浦木
古田
古田

IV 推薦テキスト及び参考書

臨床検査法提要（改訂第34版）（金井正光監修）	金原出版株式会社	16,500円
標準臨床検査医学（第4版）（高木 康、山田俊幸監修）	医学書院	7,150円
今日の臨床検査 2019-2020（櫻林郁之介監修）	南江堂	5,280円

講義日程表

臨床検査医学

No.	月日	曜日	時限	項 目	担 当 科	担当
1	R2.1.23	(木)	5	臨床検査医学総論、一般検査	臨床検査医学	古田
2	R2.1.30	(木)	5	生化学検査	臨床検査医学	浦木
3	R2.2.6	(木)	5	腫瘍マーカー、生理学検査(1)	臨床検査医学	古田
4	R2.2.13	(木)	5	生理学検査(2)	臨床検査医学	古田